



2016年8月8日

各 位

東京都港区虎ノ門四丁目1番28号
日本通信株式会社
代表取締役社長 福田 尚久
(コード番号: 9424)
問合せ先 代表取締役常務 片山 美紀
電話 03-5776-1700

**日本通信、新戦略プロジェクト：
クルマ向け専用デジタルラジオ放送局の Amanek 向け SIM を提供開始**

日本通信株式会社（以下、「当社」という）は、株式会社アマネク・テレマティクスデザイン（代表取締役社長 今井 武、本社:東京都千代田区、以下、「Amanek」という）と連携し、Amanek ブランドの SIM 「Amanek SIM supported by おかわり SIM（以下、「Amanek SIM」という）」を2016年8月10日から、Amanek を通じて提供開始します。

Amanek は、ドライブの安心・安全と楽しさを、広くあまねく提供するクルマ向け専用デジタルラジオ放送局を運営し、「Amanek チャンネル」を放送・配信しています。

放送受信圏外でも、より多くのドライバーの皆さまに「Amanek チャンネル」を視聴いただけるようにしたいという Amanek 社のご要望を受け、ドコモの LTE/3G 網に対応した「Amanek SIM」をご提供するものです。

自動車の ICT 化という分野に大きな成長可能性が認められるという共通認識のもと、Amanek と当社は、放送と通信の本格的融合に向けて取り組んでまいります。「Amanek SIM」は、両社の協働による取り組みの第1ステップです。



本日付け株式会社アマネク・テレマティクスデザインのプレスリリースもあわせてご参照ください。「アマネク・テレマティクスデザインは、「Amanek SIM」を発売開始。『放送と通信の本格的融合』を

目指す。」

※新戦略プロジェクトに関する注記：

当社は、コンシューマ向け SIM 事業から、パートナー企業とともに SIM 事業及び MSP 事業を推進する MSEnabler（モバイル・ソリューション・イネイブラー）に、当社の役割を転換しました（2016 年 1 月 22 日付公表資料「日本通信、新事業戦略を発表 - 総務省による MVNO 規制緩和方針を受け -」）。MSEnabler は商談に時間を要すること、また、パートナー企業について公表することが難しい場合が多く、事業の進捗を随時報告することが難しい面がありますが、可能な範囲で新事業戦略が実行されていることをお知らせすることが、「日本通信、新戦略プロジェクト」の開示です。この開示が積み重なることで、新戦略の進展をご確認頂けます。

■日本通信について

日本通信は 1996 年 5 月 24 日、モバイルが実現する次世代インターネットを活用して日本の次世代経済の基盤を構築する総務省の方針を実現する会社として設立されました。当社ビジネスモデルはのちに MVNO と命名され、2009 年 3 月、総務省の携帯市場のオープン政策のもと NTT ドコモとの相互接続を実現しました。これにより「格安 SIM」が生まれ、携帯事業者以外から携帯通信（SIM）が買える市場が誕生しました。次は、携帯電話以外の産業が、自社サービスにモバイルを組み込み、産業全体がモバイルを活用し成長する番です。MVNO ルールメーカー、世界初の MSEnabler としての強い技術ビジョンと高い遂行力によって、日本発の経済創出の一翼を担うべく次世代プラットフォームの構築に取り組んでいます。東京、米国コロラド州、ジョージア州およびフロリダ州に拠点を置き、東京証券取引所市場第一部に上場（証券コード：9424）しています。当社のコーポレートガバナンスのポリシーとして、社外役員が過半数で、全社外役員は独立役員です。